

橋下維新

逆流の正体

橋下徹市長は、大阪市職員
の政治活動を制限する条例制
定に向けて、今年の年明け
早々から動き始めていまし
た。「正月休みに、幹部にメ
ールで全部流した」と、1月
4日の記者会見で橋下市長自
身が明かしています。

4日は仕事始め。年頭あい
さつで、幹部職員に次のよう
な訓示もしました。
「労働組合の適正化につ
いて、いま何が問題かを情報
収集し、整理し、早々に実態
調査をしながら、問題を明ら
かにする」

「市役所が政治活動に巻き
込まれないための厳格なルー
ル、条例を念頭に置く」

ここでいう「実態調査」と
は、2月に「職員アンケート」
と称して行われた「思想調
査」にほかなりません。

「ぐるみ」断定

労働組合への加入の有無、
政治家の街頭演説への参加の
有無、誘われたのならそれは
誰なのか。こんな質問への
回答を、市長の業務命令とし
て強制し、応じなければ処分
すると誓ったのです。

憲法をじゅうりんする「思
想調査」を出発点にし、行き

第4部 独裁の手法—公務員攻撃 ②

着いた先が、「政治活動制限
条例案」だったのです。
橋下市長が代表を務める
「大阪維新の会」の市議も捏
造リストを用い、市職員の政
治活動制限へとひた走りまし
た。

「維新」の杉村幸太郎市議
は2月10日、市議会市政改革



「思想調査」に抗議する
共産党大阪府委員会の直
伝。2月18日、京橋駅前

特別委員会で、交通局本局庁
舎内で見つかったという「知
人・友人紹介カード配布回収
リスト」を示して、「交通局
と組合が組織ぐるみで（昨年
の）市長選挙に関与していた
ことを裏付けるものだ」と断
じました。

杉村市議は「管理職のデー
タが含まれていた。組合が保
有する情報だけではこの名簿
は作成できない」と、交通局
幹部に詰め寄りました。

橋下市長も自身のツイッター
に、「公務員組合がどれだ
けあげつないか。だから公務
員組合の政治活動に一定のル
ールを設けなければならな
い」と書き込みました。

「捏造」が判明

ところが、交通局の調査

で、この名簿が同局嘱託職員
による捏造であったことが判
明（3月27日）しました。

しかし、「維新」市議団は、
裏付けなしに市議会でも取り上
げたことを謝罪するどころ
か、「リストが真実か交通局
に調査を依頼したもので、何
ら批判されるものではない」
と開き直り、杉村市議は現在
も議員を続けています。

橋下市長も「何かあれば役
所に謝らないといけないとい
うのは間違い。役所の悪口を
いうのが議員の仕事」と話
し、杉村市議を擁護しまし
た。

「政治活動制限条例案」
は、「市民から信頼される市
政を実現することを目的とす
る」（第1条）と定めていま
す。捏造リストによる追及を
謝罪さえしない政治家に、こ
のような条例案を提出する資
格はありません。

「思想調査」が出発点

(つづ)